



グリーン ファクトリー

景観にも配慮した緑地

当所の敷地は約220万㎡ありますが、そのうち緑地帯としては現在約26万㎡を配置しております。

事業所の緑地は、「工場立地法」および「横浜市緑の環境をつくり育てる条例」により規定され、敷地面積に対して一定以上の割合が定められています。

当所では防災面から北側住宅地側に緑地を多く配置するとともに、地域環境との調和を図るため、景観にも配慮した緑地の推進に努めています。

なお、緑地帯の一般開放については、安全面から行わないこととしておりますので、ご理解のほどお願いいたします。



新会社のシンボルマークが決定しました！

当社の親会社である新日本石油は、株主総会および関係当局の承認等を前提に、新日鉱ホールディングスとの経営統合の準備を進めており、本年4月には統合持株会社として「JXホールディングス」の設立を予定しております。先般、JXホールディングスならびに同グループ会社のシンボルマークが決定されましたので、ご紹介いたします。

◆グループシンボルマーク



このマークは、グループの基本的な理念に基づき、地球環境とJXグループの持続性を象徴しています。「JX」が球体と交わるデザインは、JXグループが、エネルギー・資源・素材における創造と革新を通じて、緑の地球、すなわち持続可能な経済・社会の発展に貢献していくことを表現しています。

【補足1】…グループ名称について

「JX」は、グループの基本的な理念を象徴する名称です。「J」は、日本を代表する世界有数の「総合エネルギー・資源・素材企業グループ」を、「X」は未知への挑戦、未来への成長・発展、創造性・革新性などを、それぞれ表しています。

【補足2】…統合後のブランドについて

統合後の石油精製販売事業で用いるブランドは「ENEOS」に統一することが決定しております。